

歯医者で働く私の、『マウスピース矯正生活』

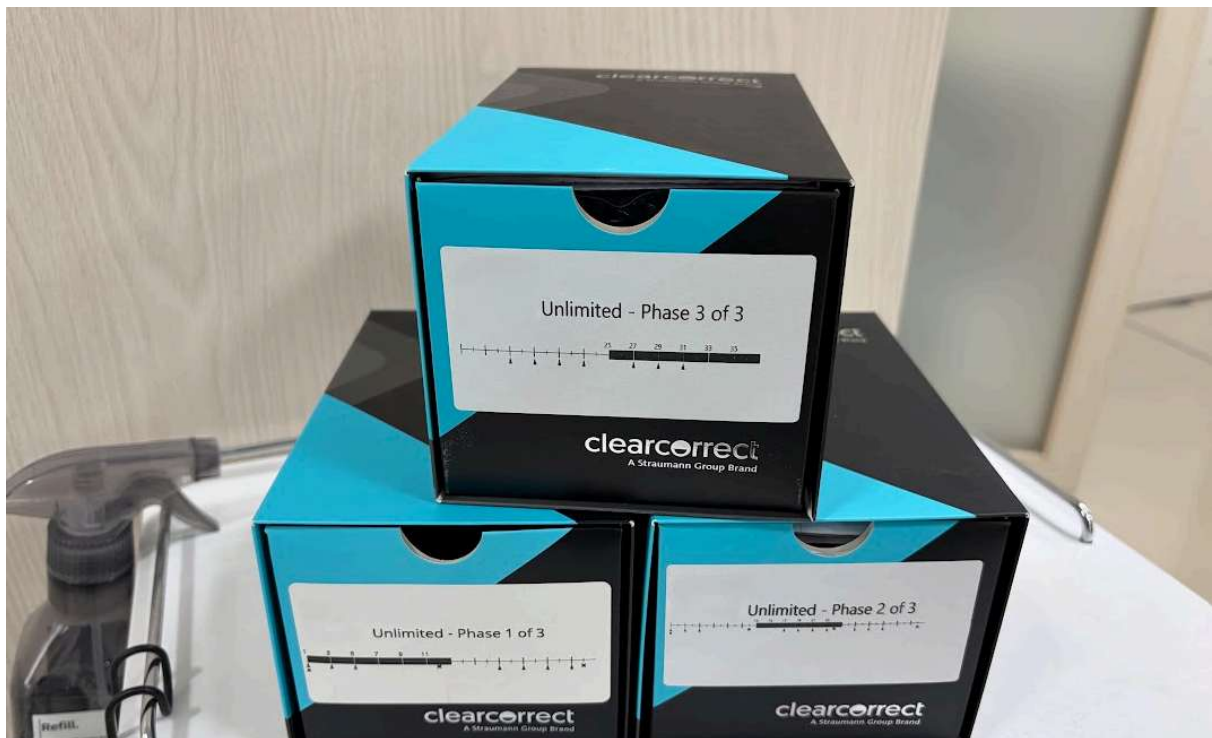
～事務長が患者になって気づいたこと～（アライナー12／36）

マウスピースは早々に

「マウスピース新しいの届いたよー」



私のマウスピース矯正は全部で36枚の予定ですが、1箱12枚入りで交換期日が近くなると、順次クリニックに届きます。



一番最初にマウスピース矯正の着手後、諸事情により装着開始が予定より少し遅れたこともあり、まだまだ序盤だけど早くも初期計画のラストまでのマウスピースが全て手元に揃いました。

未来の歯並びとご対面！

全部揃ったとなれば、やっぱり一番気になるのは「最後のマウスピース」

つまり、最終的に想定されている自分の歯並びです。

もちろんシミュレーションの3D画面では何回も見ていますが、現物のマウスピースで見るとまた一段とモチベーションが湧いてきます。

今回交換する「12枚目」と、最終ゴール予定の「36枚目」。

一番変化の分かりやすい前歯の部分を並べて比べてみました。



分かりますか？ キレイじゃないですか？

一目瞭然 ✨

これは楽しみ！



vs ワイヤー矯正

歯列矯正といえば、マウスピース矯正の他にも「ワイヤー矯正」があります。

ワイヤー矯正を始めたばかりの方とお話する機会があり、初期段階の感想としてこんなことを話していました。

- 「やっぱり最初は慣れないから違和感がすごい」
- 「食べた後に物が挟まるから、とにかく歯磨きが大変」
- 「ワイヤーが擦れて痛い」

また、歯科医院にいると「ワイヤーが外れたので直してください」「ワイヤーの端が当たって痛いです」と駆け込んでくる患者さんをちらほら見かけます。

その点、マウスピース矯正では、今のところそういった外的要因で口の中が傷ついて痛みが出ることはほぼありません。

ただ、マウスピース最大の弱点は「自分で外せてしまう」こと。

面倒くさがりな人や、1日20時間以上装着するという「継続する力」が疎い人にとっては、強制的に外せないワイヤー矯正の方がメリットになる場合もあります。



報酬には代償を

もちろん、これから矯正したい人にとっては、これらの他に「見た目」や「費用」も大きな判断材料になるのは間違いありません。

マウスピースがいいのか、ワイヤーがいいのか。

どちらかを選べますかと言われたら、そうではありませんが。

どっちが良い、という話じゃない。

1つだけゆるぎない事実

「キレイは我慢の産物」だということ。



未来の歯並びとのご対面で胸躍らせて。